



学校だより 穂波 平

令和8年度 第2号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「志をもち、主体的に行動する生徒」

- 自ら学び、共に深め合う授業
- 自他の良さを認め、共に高め合う集団
- 自ら鍛え、共に磨き合う心と体
- 地域と共に生きる姿勢

「考える」 校長 佐藤 真充

さて、今日は、「考える」ということについて、お話ししたいと思います。

私が四中に来て、まず目にとまったものは、中庭に建っている「考える人」の像です。みなさんにとっては、見慣れたものかもしれませんが、これはフランスの有名な彫刻家ロダンの作品ですよ。静岡県立美術館で見たことのある人もいると思います。

でも、「なんで、この像が四中にあるんだろう」と疑問に思ったので近づいてよく見てみると、台座には「校訓 考える」と刻まれていました。そこで納得したのですが、この「考える」というのは、四中の校訓なんですよ。校訓というのは、分かりやすく言うと、学校が「こういう生徒になってほしい」「こういう行動を大切にしてほしい」という思いを短い言葉で表したものです。例えば、「自律」「思いやり」「努力」など、学校によって様々です。あらためて「考える」の意味を調べてみると、「知識や経験などに基づいて筋道を立てて問題や疑問を解決しようとする」「あれこれと思いをもぐらす」「新しい方法や技術を工夫して生み出す」などの意味がありました。今から80年ほど前（昭和22年）に四中ができた時から、この「考える」ということを大切にしてほしいという願いを受け継ぎながら、今日に至っているということです。校長室にある古い資料を紐解く中で、この像は、47年前の昭和54年度の卒業生から寄贈されたものだということなども分かってきました。そう考えると、この像は、四中の象徴（シンボル）とも言えますね。

そこで、あらためて「考える」ということの大切さについて、考えてみたいと思います。

例えば、授業では、「なんでだろう」「こうじゃないかな」など、仲間との対話を通して様々な視点から課題について考えたり、学びを振り返りながら自分の考えを深めたりしていると思います。また、部活動では、「どうすれば、もっとうまくなるか」を考えながら、練習方法を工夫したり、チームで新たな作戦を立てたりしながら日々練習に励んでいますよね。日々の生活においても、「今、何をすべきか」「これを言ったら相手はどう思うか」「この情報は、本当に正しいのか」など、自分で考えたり、判断・選択したりする場面もたくさんあります。

こうした経験を積み重ねていくことで、予測困難と言われる社会を生きていく上で大切な思考力や判断力など、様々な力を高めていくことができます。どれだけAI（人工知能）が進化しても、人間にしかできないことがあります。それは「自分で考える」ということです。今からおよそ400年前、フランスの哲学者パスカルは、「人間は考える葦（あし）である」という言葉を残しています。葦というのは、水辺に生える植物で風に揺れると折れやすく弱い存在です。パスカルは、「人間も自然の前では弱い存在だけど、人間には大きな力がある」と言っています。それが「考える力」です。だからこそ、人間は尊い存在なんだということです。これからも、四中の校訓である「考える」ということを大切にしながら、失敗を恐れず主体的に行動していきましょう。

【令和8年5月1日 全校集会より】

あいさつで始まる学校

4月は四中の三大文化の一つ「あいさつ」が意識された月となりました。4月9日(木)から13日(月)までの3日間では、富士宮第四中学校同窓会における「あいさつ運動」が実施されました。朝7時40分から同窓会役員の方が正門に立ち、登校する生徒に向けてあいさつを交わしていました。

始業式生徒代表の言葉(一部抜粋)

7・8組代表 藤田 大和 さん

僕がこの一年間で特に頑張りたい3つのことは、進路、部活動、行事です。

中学校生活最後の大事な一年です。下級生から信頼される先輩になれるようにあいさつや身だしなみなどの当たり前のことを徹底します。他にも日常の清掃や係活動でも手本となる行動を見せていきたいです。そして卒業するときこの一年間やりきったと胸を張って言えるような充実した毎日にします。

2年3組 清 陽琉 さん

今日から2年生になり、僕が頑張りたいことは3つあります。

1つ目は勉強、2つ目は勉強と部活動のために努力することです。3つ目は誰に対しても温かな気持ちで接し、仲間を大切にすることです。

2年生は、型を作る時期だと思います。言われて動くのではなく、自ら正解のない問いに突き進む、それはとても勇気がいることです。しかし、その勇気が先輩へと成長させてくれると思います。

一年後僕たちが最高学年への階段を登るとき、どんな景色を見ているのでしょうか。そのこたえは、今日からの僕たちの行動の中にあります。1年生の手本となる行動をするという強い自覚、3年生を支えるという意識を常にもち、お互いに高め合いながら、2年生全員で頑張っていきたいと思います。

3年3組 天野 太瑛 さん

3年生になり、わくわくしていますが、3年生になると受験があるので正直不安な気持ちの方が強いです。学級委員として、卒業式に出席したとき、先輩方の夢に向かって歩いて行く輝いた姿を見て、一年後の僕も、同じように輝きたいと強く思うようになりました。

そのため、学習面では受験に向けて1、2年生の復習をしたり、集中して取り組む力を身に付けたりして、計画的に勉強を進めます。それを積み重ねて、自分の選択した高校に合格できるよう今まで以上に努力していきたいです。部活動では、とてもよい仲間恵まれているので、一生懸命練習をし、仲間と共にいい結果を残せるようにしていきたいです。さらに、新しく入ってくる1年生にも丁寧にアドバイスできるようにしたいです。学校行事では、修学旅行や四魂祭など一つ一つの行事が中学校生活において最後の行事となります。だからこそ仲間と協力し合い、新しいことにも難しいことにも挑戦し、挑戦する時間が楽しく充実したと思えるものにしていけるように頑張りたいです。



スクールカウンセラー今後の来校日程

令和8年度スクールカウンセラー村木明広先生の来校日になります。是非、ご活用ください。

5月7, 14 6月4, 18, 25 7月2, 9, 16 8月27 9月3, 10, 17, 24 10月1, 8, 15, 29
11月5, 19, 26 12月3, 10, 17 1月7, 14, 21, 28 2月4, 25 3月4, 11, 18

カウンセリングをご希望の方は、担任または担当(望月)26-2944までご連絡ください。